

学力向上を図るための全体計画

東京都教育目標

子供たちが、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、人間性豊かに成長すること

練馬区教育目標

基礎的・基本的な知識や技能を確実に身に付けるとともに、考える力、判断する力、表現する力を育成する。

学校教育目標

～自主・勤勉・共生～

- 自分で考え、判断し、行動できる人
- 何事にも真面目で、一生懸命取り組む人
- 互いを認め、助け合って生きることのできる人

学校経営の基本方針

- 安心・安全な学校
- きれいな学校
- 決まりを守る学校
- 楽しい学校
- 信頼される学校

学校経営方針（学力向上に関わる要点）

わかる、もっと学びたくなる学校～研修と授業改善～

- ・「主体的・対話的で深い学び」のための授業展開の工夫
- ・明確な目標提示とスモールステップ指導（個に応じた指導）の工夫
- ・ICTを活用した効果的指導への工夫
- ・授業アンケートの実施と学力・学習状況調査・分析の活用

各教科の指導の重点

基礎的・基本的な内容の定着を図り、柔軟な思考力や豊かな創造性、表現力を育成する。

総合的な学習の時間の指導の重点

探究的な学習の中で知識・技能を身に付け、主体的・協働的に取り組む姿勢を育成する。

本校における「確かな学力」

学習指導要領に示された次の力を確実に付けさせる。

- ・基礎的知識・技能
- ・課題解決能力
- ・思考力・判断力・表現力
- ・主体的に学習に取り組む態度

道徳教育の指導の重点

全教育活動を通じて、いじめや偏見のない、互いの人権を尊重し合う生徒を育成する。

特別活動の指導の重点

生徒の自主性や実践の態度を育て、自他を認め互いに協力できる力を培う。

キャリア教育の指導の重点

生徒が主体的に進路選択できるよう、望ましい勤労感や職業観を身に付けさせる。

生活指導の重点

生徒理解を深め、一人一人が意欲的に学校生活を送ることができるよう指導する。（校内委員会を毎週開催）

本校の授業改善に向けた視点

指導内容と指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	評価活動の工夫	校内における研究や研修の工夫	小中一貫教育の取り組みと授業への工夫	家庭や地域社会との連携の工夫
一人一人にわかりやすい授業をするため、プロジェクトやタブレットなどICTを活用する。少人数授業を行う。	2・3学年で朝学習を行う。長期休業中に補充教室を行う。定期考査を学習の意識付けにする。	保護者・学校評議員による教育活動の外部調査を取り入れ、改善につなげる。	独自の学力調査を毎年実施し、指導方法や生徒の学習方法の改善に活かす。	中学校区別協議会を年2回行い、小中一貫教育について教職員の共通理解を図る。	家庭学習に取り組むよう計画的に宿題を出す。三者面談等を利用し、学習への取り組みについて保護者と連携する。